

# 第76回福島県消防大会 喜多方市で盛大に開催



消防の祭典、第76回福島県消防大会は令和5年6月3日(土)、喜多方市の喜多方プラザ文化センターで(公財)福島県消防協会の主催により、県内の消防団員・消防職員、地域住民など約600名が参加し、盛大に開催されました。

大会は、県内の消防関係者が一堂に会し、大会の開催を契機として消防関係者の士気の高揚と団結を図り、安全確保にも意を配し、活力ある消防体制を推進するとともに、地域住民の安全・安心の確保という消防使命達成と、

## 火を消して

## 不安を消して

## つなぐ未来

### 令和5年度全国統一防火標語



福島県消防協会公式HP  
<http://zfsk.or.jp>



広く県民の防災意識の向上に資するため、毎年開催されています。

大会に先立ち、知事表彰礼が、県消防協会役員及び県内消防関係者により執り行われました。栄誉礼では、喜多方地方伝統の彼岸獅子が知事を出迎え、古式ゆかしい舞を披露しました。

大会は、善方明夫副会長の開会の辞で始まり、国歌斉唱、本県消防殉職者及び殉難者128名の御霊に黙とうを捧げ、吉田秀一会長の式辞の後に、内堀雅雄福島県知事の挨拶、遠藤忠一喜多方市長の歓迎挨拶がありました。

続いて、福島県消防表彰、県消防協会表彰等の各種表彰が行われ、表彰終了後、2年連続出席の秋本敏文日本消

防協会会長をはじめ県選出国會議員、県議會議長、県警察本部長、県町村会長等からご祝辞をいただきました。

その後、受賞者を代表して大橋健一北塩原村消防団長から謝辞が述べられ、各種表彰が滞りなく終了となりました。

次に、「大会宣言」を「瓶重信理事」「大会決議」を西山敏彦理事がそれぞれ朗読し、満場一致で賛同されました。

さらに、開催地の吉田秀一喜多方支部長から謝辞、次回開催地の渡邊守夫二本松支部長の挨拶があり、地元である喜多方地方広域市町村圏組合消防本部の岩橋隆明消防長の発声により万歳三唱が行われ、片岡芳廣副会長の閉会の辞で大会を終了しました。

なお、今大会は、喜多方市消防団の磯部淳一訓練本部長の指揮号令で式が進められ、福島県消防協会喜多方支部ラッパ隊の皆様がファンファーレ等演奏を行っていただきました。



令和5年度

# 福島県消防殉職者等慰霊祭

令和5年度福島県消防殉職者等慰霊祭は、(公財)福島県消防協会の主催により第76回福島県消防大会前日、令和5年6月2日(金)に喜多方プラザ文化センターにおいて、ご遺族をはじめ県内の消防団長、消防長ほか消防関係者約150名が参列し、厳粛に執り行われました。

はじめに、善方明夫副会長が開式の

言葉を述べ、続いて本県消防殉職者及び殉難者128名の御霊が吉田秀一会長から奉納されました。

参列者全員が黙とうを捧げた後、吉田会長が「本日、ここ喜多方プラザ文化センターにおいて、県内の消防団員及び消防職員の殉職者、並びに消防協力殉難者128名の御霊を奉り、令和5年度福島県消防殉職者等慰霊祭を執り行うに当たり、謹んで哀悼の誠を奉げます。



(中略)我々消防人一同は、本日の慰霊祭を契機に、安全・安心で住みよい社会の実現を目指し、精進邁進することこそ、ご尊霊のご遺徳に報いる道と考え、これからも、なお一層の努力を惜しまないことを御霊の前で謹んでお誓い申し上げます。(後略)と式辞を述べました。

続いて、内堀雅雄知事(渡辺仁危機管理部長代読)、渡辺義信県議会議長(先崎温容県議会議長総務委員長代読)、遠藤忠一

喜多方市長から追悼の言葉をいただきました。

次に、参列されたご遺族、ご来賓及び関係者が献花を行い、ご冥福をお祈りしました。最後に、吉田会長がご遺族をはじめ参列者に対し、御礼の挨拶を述べ、片岡芳廣副会長の閉式の言葉で終了しました。



(機器協会員)  
 総合防災用品、NIKKI式消防車  
 トーハツ消防ポンプ、キンパイホース  
 NAホスポール

民間車検場  
**和田自動車株式会社**  
 WADA JIDOSHYA CO.,LTD.  
 郡山市田村町金屋字孫右エ門平57番地  
 〒963-0725 TEL 024(943)3400(代)  
 FAX 024(943)3873

— 消防設備総合メンテナンス —  
 キンパイホース・消火器・避難器具  
 火災報知設備 **スノーラップ**  
 その他消防用品一式

(機器協会員)  
 防災機器の御用命は  
**(有)東北防災センター**  
 代表 夏井一樹  
 本社 福島市入江町5-7  
 ☎024(634)3389・2540

(機器協会員)  
**ニッキ消防ポンプ**  
 キンパイホース  
**東部産業株式会社自動車部**  
**シバウラ小型ポンプ**  
 いわき市内郷綴町金谷15番地4  
 ☎0246(26)5401  
 代表取締役 菊池一隆

(機器協会員)  
**株式会社 ホシノ**  
 モリタ式消防ポンプ自動車  
 シバウラ小型動力ポンプ  
 消防用設備・設計施工・保守点検

会津若松市材木町  
 一丁目十番二十二号  
 ☎会津若松(26)五六〇〇  
 郡山支店

トーハツ消防ポンプ・モリタ式自動車ポンプ・ジェットホース・キンパイホース・消火器・避難器具・火災報知機・漏電警報機

**福島消防資材株式会社**  
 福島市五月町八一三七  
 ☎〇二四一五二一五五五五

(機器協会員)  
**安全と防災**  
 総合安全設備  
 総合防災設備

消防標識 防災用品  
 カーブミラー 反射テープ加工  
 道路安全用品 各種標識  
 各種消火器

各種作業服  
**TOAN トーアン株式会社**  
 ☎963-0215 郡山市待池台1丁目55-37 ☎024(936)2050(代)

(機器協会員)  
**(有)渡辺鉄工消防用品**  
 トーハツ消防ポンプ  
 モリタ式消防ポンプ車  
 消防ホース・消火器  
 ミヤス自動車消火装置  
 避難器具・消防被服  
 鉄骨火の見櫓・他消防用品一式

田村市船引町北町通47  
 ☎〇二四七(2)〇〇七二

(機器協会員)  
**株式会社 平成**  
 本社 / 〒971-8122  
 福島県いわき市小名浜林城字塚前23-1  
 TEL 0246-58-0047(代)  
 FAX 0246-58-0080  
 代表取締役 鈴木庸平

- 雄大な自然都市いわき
- 躍動するネットワーク都市いわき
- のびのび快適生活都市いわき

# 自由民主党消防議員連盟に 新たな支援制度を要望

令和5年6月14日（水）に福島県消防協会は、自由民主党消防議員連盟に消防団活動を行う際の新たな支援制度の創設を要望しました。

当日は、吉田秀一会長と善方明夫、片岡芳廣両副会長が、衆議院議員会館を訪れ、自由民主党消防議員連盟古屋主司会長に要望書を手渡しました。吉田会長から古屋会長に対し、本県の消防団の状況を説明し、消防団活動が円滑に進められる支援制度の創設をお願いしました。古屋会長からは、消防団の活動費については、以前から問題視しており消防議員連盟の中で検討したいというお話がありました。



引き続き、自由民主党消防議員連盟役員にも要望書を渡しました。

最後に、自由民主党の菅家一郎衆議院議員の計らいで、消防庁地域防災室の矢後雅司課長補佐及び早川智美総務事務官と面談し、意見交換を行いました。意見交換の中で、矢後課長補佐からは、自由民主党消防議員連盟から「消防団確保に関する提言」をいただいたので、来年度に向けて消防庁で検討しており、福島県消防協会からの要望内容は、庁内で共有するという言葉をいただきました。吉田会長からは、消防団活動が円滑に進められる仕組みを作っていたきたいと要望しました。

# 令和5年度 福島県消防協会支部 事務連絡会議開催

令和5年6月29日（木）、福島市の杉妻会館において、各支部事務担当者等約30名の出席により福島県消防協会支部事務連絡会議が開催されました。本会議は、新型コロナウイルス感染症の影響で4年ぶりの開催となりました。

会議は、まず県消防協会の令和5年度事業計画及び予算の説明を行いました。次に、県消防保安課大友和夫主査から福島県が行う事業、消防団応援の店などの取組について説明を受けました。また、県消防学校越尾吉美専門教務主任から消防団員校外教育日程、消防学校で実施する消防団教育の申し込み状況などについて説明を受けました。

続いて、(一財)消防試験研究センター福島県支部松田武久支部長から危険物取扱者及び消防設備士の資格試験について説明があり、試験の受験に際し、消防団員は試験の科目免除が受けられるので、積極的に受験するよう話がありました。次に、県協会事務局から日本消防協会の共済事業について、福祉共済における提出書類の一部改訂や請求時の添付書類について、また、受付した書類の不備事例などについて説明を行いました。

午後からは、初めに日本消防協会年金共済部の田中誠司課長から消防個人年金の加入状況や加入のメリット及び婦人消防隊員等福祉共済の事務手続きなどについて説明を受けました。次に、全日本消防人共済会火災共済部の内山弘之課長から火災共済について、風水害等共済金の補償倍率が増えたことなどについて説明を受けました。本会議は、県内各地から消防団事務に携わる支部事務担当者が集まる数少ない機会であり、今年度から携わることになった担当者も多く出席していただき、大変有意義な会議となりました。



(機器協会員)

〈総合防災〉

消火器・シバウラ消防ポンプ・  
消防ホース・各種消防防災用品・  
火報設備・避難設備・消防設備  
保守点検設備

**会星産業株式会社**

白河市古高山3-138  
☎0248(22)5504

(機器協会員)

**各種消防ポンプ自動車メーカー**

**日本機械工業株式会社  
仙台営業所**

仙台市青葉区一番町1丁目10番36号  
TEL 022-222-8831  
FAX 022-223-6660

— 福島県下代理店 —

東部産業(株)自動車部 いわき市(26)5401  
和田自動車(株) 郡山市(943)3400

(機器協会員)

**会津消防用品株式会社**

会津若松市松町二丁目一  
☎会津若松(024)51-51

消防ポンプ自動車・小型動力ポンプ・  
消防ホース・消火器・防火衣・  
火災報知設備・積載車機装  
消防設備保守点検

(機器協会員)

福島県知事許可  
総合防災設備設計・施工・  
保守点検・消防資材一式・  
他弱電工事

**明和電気防災(株)**

福島市上鳥渡沢沢22-3  
☎(024)593-2131

第42回

全国消防殉職者慰霊祭

(公財) 日本消防協会主催、総務省消防庁後援による第42回全国消防殉職者慰霊祭は、令和5年9月14日(木)にニッショーホールにおいて、全国の消防殉職者のご遺族をはじめ、消防関係者等が参列し執り行われました。

今年度は、新たに3柱の御霊が合祀され、全国で殉職された御霊は5,787柱となりました

慰霊祭は、日本消防協会旗が入場し、開式の言葉に引き続き、秋本敏文日本消防協会長が御霊を奉納して、参



列者全員で国歌斉唱と黙とうを行いました。

続いて、秋本会長の式辞の後、来賓の岸田文雄内閣総理大臣、鈴木淳司総務大臣、遺族代表で北海道の高井悦子様から追悼の言葉が述べられました。

その後、参列者が献花を行い、御霊のご冥福を祈りました。最後に、江戸消防記念会による鎮魂の歌(木遣り)及び秋本会長の挨拶で終了しました。

本県から参列されたご遺族代表は次のとおりです。

- 玉根 豊様 (福島市)
- 渡辺フサヨ様 (棚倉町)
- 佐藤 恵美様 (棚倉町)
- 鈴木とし子様 (塙町)



令和5年度

訓練指導員研修

令和5年10月5日(木)・6日(金)の2日間、令和5年度訓練指導員研修を県営あづま総合体育館で開催しました。研修には、県内15消防団から20名が参加しました

研修の第1日目は、本研修会のオリエンテーションに引き続き、県消防協会事務局から福島県消防協会の事業等について説明があり、次に、県消防保安課橋本智主任主査から「福島県の消防行政の課題」として、福島県の消防団の現状と課題、ふくしま消防団サポート企業などの取組について講義を受けました。



午後からは、県消防学校講師による

「応急手当」として、シートや衣類を用いた搬送用簡易タンスカの扱い方、三角巾を用いた骨折時の固定方法などの指導を受け、続いて、「訓練礼式(座学)」を受講しました。

第2日目は、県消防学校講師による「訓練礼式(実技)」が行われ、午後は、県消防学校講師による「消防団員の事故対策」として、安全管理の意義、火災現場における安全管理の実践など、安全管理(事故防止)の重要性について講義を受けました。



次に、県消防学校講師による「現場指揮」として、現場指揮の重要性、指揮者の心構えや団員の安全確保につい

て講義を受けました。  
最後の閉講式では、当協会吉田秀一会長が研修生一人一人に修了証書と訓練指導員章を授与し、最後に、総代を務めた西会津町消防団五十嵐章二分団長が挨拶を行い、研修の全日程が終了しました。



### 令和5年度 第1回理事会開催

令和5年4月26日(水)に、消防会館会議室で令和5年度第1回理事会が開催されました。

会議では、はじめに、令和4年度事業報告及び決算について、次に辞任届の提出があった評議員、理事、監事の後任の補欠候補者について審議が行われ、併せて、顧問の推薦が行われ、後日開催の評議員会に提案することに決定しました。



続いて、6月3日(土)に喜多方市において開催予定の第76回福島県消防大会に關して、役割分担及び大会宣言・大会決議について審議がなされ、後日開催の評議員会に提案することに決定しました。さらに、来年度の消防大会の開催地及び開催時期について審議がなされ、二本松支部で6月開催が出席理事により承認されました。

最後に、定時評議員会を5月17日(水)に開催することを決議し、閉会となりました。

### 令和5年度 定時評議員会開催

令和5年5月17日(水)に、(公財)福島県消防協会の定時評議員会が、杉妻会館大会議室で、評議員14名、理事8名、監事2名が出席して開催され、令和4年度事業報告・決算及び令和5年度事業計画・予算などが審議されました。

会議では、まず令和4年度決算について、事務局説明に引き続き、質疑が行われた後、全会一致で承認がなされました。次に、評議員21名中7名から辞任の届出があったことを受け、理事会から推薦のあった補欠候補者7名について、各々採決を行った結果、全員異議なく賛成をもって可決されました。また、理事9名中2名、監事2名中1名から辞任の届出があったことを受け、理事会から推薦のあった補欠候補者3名について

も、各々採決を行った結果、全員異議なく賛成をもって可決されました。併せて、顧問の選定が行われました。続いて、第



76回消防大会の宣言及び決議について審議を行い、全員異議なく承認されました。以上で、提出議案の審議については終了し、続いて、先の理事会で決定された令和4年度事業報告、令和5年度事業計画及び予算について、報告が行われました。また、新型コロナウイルス感染症拡大で2年続けて消防大会が中止となった相馬支部での次期開催について、繰り上げ開催が了承されました。

最後に、退団・退職により、当日の評議員会をもって後進に道を譲ることになりました方々から退任の挨拶がありました。

#### 新役員・新評議員等紹介

##### ○新理事

西山 敏彦 (福島市消防団長)  
七島 真司 (福島市消防本部消防長)

##### ○新監事

原 孝一 (棚倉町消防団長)

##### ○新評議員

齋藤 裕司 (伊達市消防団長)  
白岩 雅夫 (湯川村消防団長)  
小葉 金重 (楢葉町消防団長)  
小針 則雄 (磐城地方広域消防本部消防長)  
杉山 英世 (会津若松市消防本部消防長)  
谷野 真 (いわき市消防本部消防長)  
五賀 和広 (相馬地方広域消防本部消防長)  
○顧問  
松本 信夫 (前 葛尾村消防団長)  
木田 廣明 (前 塙町消防団長)

### 福島トヨタ 自動車株式会社

(機器協会会員)

福島市太平寺字沖高二五  
☎024-2415461-1000

(機器協会会員)

### ISUZU

### いすゞ自動車東北株式会社

福島支社 福島市岡島字長岬6-7  
☎024(572)3663(代)  
福島支店 ☎024(572)6414(代)  
郡山支店 ☎0248(72)2020(代)  
いわき支店 ☎0246(58)4081(代)  
会津支店 ☎0242(24)3455(代)  
相双営業所 ☎0244(24)3255(代)  
本宮営業所 ☎0243(63)2660(代)  
白河営業所 ☎0248(22)7125(代)

モリタ式消防ポンプ自動車  
シバウラ小型動力ポンプ  
消防用設備・設計施工・保守点検

### 郡山防災センター

(機器協会会員)

(株式会社ホシノ郡山支店)  
郡山市久留米三丁目二十七番地  
☎024-9451899(代表)

あらゆるパッチ  
盾・トローリー  
消防関係印章のご用命は  
当店にどうぞ

### 美光

(機器協会会員)

福島市西中央三丁目一六番一五号  
TEL(024)5340255  
FAX(024)5346657

(機器協会会員)

### 総合消防設備

消防備品、消防設備点検、防火対象物点検

### 援護化学株式会社

代表取締役 滝田 吉 宏

本社 郡山市図景1丁目17-24  
(024)932-0440(代)  
営業所 会津若松市建福寺前1-25  
(0242)27-1056

(機器協会会員)

普通免許対応車両総重量3.5未満  
CD-1型 ミニクルLight

ALTESIMO  
アルミ製蓄圧式  
粉末消火器



人と地球のいのちを守る

### MORITA

株式会社モリタ  
モリタ宮田工業株式会社

〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町3丁目8番55号  
仙台支店 TEL.022-238-6461  
東北営業部 TEL.022-238-4771



(機器協会会員)

### 福島日野自動車株式会社

本社 郡山市安積町笹川字蜂田5番地1  
☎024-945-1665  
郡山支店 須賀川市茶畑町25番3  
☎0248-63-7070  
福島支店 福島市荒井北2丁目1-1  
☎024-593-0333  
いわき支店 いわき市小名浜島字渡地6番地1  
☎0246-58-8181  
会津営業所 会津若松市神前町大字北四合字横沼110-1  
☎0242-37-2233  
相双営業所 相馬市柚木字大関72番地5  
☎0244-36-0385  
白河支店 西白河郡泉崎村大字泉崎字中核工業団地311-1  
☎0248-54-1035

(機器協会会員)

トーハツ消防ポンプ  
モリタ式自動車ポンプ  
ジェットホース  
消防被服  
消防用具  
金具  
火器  
避難器具・保護具  
火災報知機  
その他消防用品一式

### 磐水社

本社 いわき市平字古鍛冶町4  
☎(0246)23-1616(代)  
FAX(0246)23-1979  
白河営業所 白河市字大島居橋前83-14  
☎(0248)23-3600  
FAX(0248)23-4134

令和5年 春の叙勲 (消防関係)

全国の受章者は、622名(瑞宝小綬章37名、旭日双光章5名、瑞宝双光章88名、瑞宝単光章492名)となっています。(発令5・4・29) 福島県関係では、次の方々が受章されました。

●瑞宝小綬章(1名) 元会津若松地方広域市町村圏整備組合 消防正監 六角 篤

●瑞宝双光章(8名) 元三春町消防団 団長 石井 公義

●元いわき市消防団 団長 大久保 克己

●元会津若松市消防団 団長 福島 啓嗣

●元福島市消防団 分団長 本田 勝秋

●元相馬市消防団 団長 山田 行雄

●元南相馬市消防団 団長 山見 重信

●元小野町消防団 団長 渡邊 一雄

●元郡山市消防団 団長 渡邊 昭一

●瑞宝単光章(10名) 元いわき市消防団 分団長 猪狩 和己

●元白河市消防団 副団長 石山 良三

●元会津美里町消防団 副団長 鴻巣 泰一

●元福島市消防団 分団長 今野 久雄

●元いわき市消防団 分団長 佐藤 功男  
●元福島市消防団 分団長 佐藤 正勝  
●元国見町消防団 分団長 高橋 昭一  
●元西会津町消防団 団長 長谷川 克美  
●元伊達市消防団 副団長 三浦 勉  
●元田村市消防団 副団長 渡邊 慶幸

令和5年 春の褒賞 (消防関係)

全国の受章者は、104名(紅綬褒章1名、黄綬褒章7名、藍綬褒章96名)となっています。(発令5・4・29) 福島県関係では、次の方々が受章されました。

●藍綬褒章(4名) 元浪江町消防団 団長 江畑 立行

●現須賀川市消防団 副団長 関根 栄治

●現会津若松市消防団 分団長 長谷川 榮一

●現二本松市消防団 団長 渡邊 守夫

第40回 危険業務従事者叙勲 (消防関係)

全国の受章者は、633名(瑞宝双光章336名、瑞宝単光章297名)となっています。(発令5・4・29)

福島県関係では、次の方々が受章されました。

●瑞宝双光章(10名) 元伊達地方消防組合 消防監 阿部 孝

●元会津若松地方広域市町村圏整備組合 消防監 内山 宏

●元相馬地方広域市町村圏整備組合 消防司令長 遠藤 吉行

●元いわき市 消防監 小野 喜弘

●元喜多方地方広域市町村圏整備組合 消防監 佐藤 喜幸

●元白河地方広域市町村圏整備組合 消防司令長 塩田 忠男

●元郡山地方広域消防組合 消防監 杉田 勝典

●元安達地方広域行政組合 消防監 原田 眞作

●元郡山地方広域消防組合 消防監 本田 康浩

●元安達地方広域行政組合 消防司令長 三浦 信治

●瑞宝単光章(2名) 元いわき市 消防司令長 鍵谷 典儀

●元会津若松地方広域市町村圏整備組合 消防司令長 渡部 庸

火災共済に加入しましょう  
まさかの時にお役に立ちます!  
お問い合せ 生活協同組合全日本消防人共済会  
TEL 03-6263-9822 http://www.shouboujin.or.jp/

消防団員・消防職員のみなさまへ

令和5年度 消防個人年金

7つのポイント 毎月加入が出来ます!

- 1 最長70歳まで積立てが可能な、公的年金の補完ができる制度です。
- 2 予定利率(※1) 1.25%(令和4年11月1日時点(将来変動することがあります。))
- 3 月払、半年払、月払・半年払併用払から選択でき、月払の場合、毎月10,000円(ゆうちょ銀行の口座から振替の場合は5,000円)から加入できます。さらに、加入時・加入期間中・払込満了時に、まとまった資金を一時払として払い込むことができます。
- 4 保険料は、生命保険料控除の対象となります。(※2)
- 5 消防団員・消防職員の退団・退職後も継続できます。
- 6 途中で脱退しても、積立金(脱退一時金)を受け取ることができます。
- 7 現在約15,000名の方が加入され、約11,000名の方が年金を受け取られています。(※3)

(※1) 「予定利率」は保険料(掛金から運営事務費を除いたもの)のうち、引受保険会社の保険事務費等を控除した額に対する利率であり、払い込んだ掛金額に対する利率ではありません。予定利率は預金等の利回りとは異なります。  
(※2) 上記のお取り扱い、令和4年11月時点の法令等にもとづいたものであり、将来的に変更されることもあります。  
(※3) 記載の人数は、令和4年度決算時点の実績です。